

ASSOCIATION OF



TOKYO

No. 20

発行 (財)東京都スキー連盟  
 〒102 千代田区麴町4-5  
 第6麴町ビル 551号  
 TEL (262)2491(代)

発行日 昭和62年9月12日  
 編集 S A T編集委員会  
 印刷 エース工芸株式会社

## 新「日本スキー指導教本」の要旨

編集責任者 菅 秀文

スキー環境の変化、スキーヤーの志向の多様化そして多岐にわたるニーズに応え、生涯スポーツとしての快適な指導と普及を担った「日本スキー教程」は平易な表現、単純なシステム、技術の実用的選択、快適で効率的な技術、そして状況、条件に対応するヴェアリアブル・スキーイングなどトータルスキーのマニュアルとして改訂した。

現今のライフスタイルは工業社会から人間性回復の情報化社会を指向している。人々のライフスタイルも豊かになり、多様な価値基準のもとに自由で新しい魅力ある型を生み出してきている。

多岐多様なコミュニケーションや創造的ホモ・ルーデンス性の強い自己実現や自己表現としてのスキー活動が生活の快適な一面となりつつある。それはスポーツの行為そのものに目的がある生活文化となってきたことであろう。

このような人生志向とスポーツの握え方のニーズに指導者は応える任務があり、時代と志向が要請する課題をよりよく体現する指導書が必要となる。

今日、スキー指導者に求められるものは、優れたス

キーの技術指導のみならず人間関係の改善に寄与でき、かつ信頼されるオーガナイザーとしての資質が必要である。

この観点から本書は単に実地指導における技術や指導の方法論的なマニュアルではなく、運動生理、運動心理学、運動力学さらにバイオメカニクス、社会学管理など多岐の分野にわたる内容で解説し、多様な要求に応えるものとした。即ち本書の内容の骨子は――

- ① ヴィジュアルな表現とする。
- ② 実用種目として各技術を位置づける
- ③ ナチュラルな操作を指導する
- ④ 快適に楽しく滑るノウハウを方向性とする
- ⑤ トータルなヴェアリアブル・スキーイングの指導書とする

価値観が多様化する現状にあって、指導者の諸氏は本書の意図を十分に理解し、確かなる生涯快適スポーツとしてのスキーの普及と指導に御尽力を切に願ひするものである。

## 新加盟団体紹介

No	団体番号	加盟団体名	会員数	代表者名	紹介団体名	No	団体番号	加盟団体名	会員数	代表者名	紹介団体名
1	489	マイティ スキークラブ	30	三柴 元	No.243 ダンディ スキークラブ	7	495	レジャードロ スキークラブ	30	富田 勇次	No.367 サントム スキークラブ
2	490	東芝府中工場 スキー部	32	森下 晃治	No.288 日本電気 府中スキー部	8	496	ビットイン スキースタッフ	31	佐藤 良武	No.223 フロンティア スキークラブ
3	491	テインパーライン	55	御園生和久	No.148 府中市スキー連盟	9	497	カンダハートライブ レーシングスキークラブ	32	小坂 勉	No.308 MAXIMUM
4	492	ジャパントータル クラブ	30	村上 恒雄	No.47 日体大スキー部	10	498	スノーベリー スキーチーム	154	橋本 恭典	No.372 てんとうむ しスキークラブ
5	493	野辺山ハイランド スキークラブ	30	増岡 隆一	No.96 リーベルマンクラブ	11	499	東京倶楽部	65	盛田 英敏	No.226 ソニースキークラブ
6	494	ムラサキ スキークラブ	48	金山 良雄	No.64 サンダーグ スキークラブ	12	500	西武スポーツ スキークラブ	31	中野 龍男	No.23 板橋区スキー協会

# 競技部

部長 小川和雄

## 1 昨年度を振り返りて

まず第一に思い出すことは、雪不足に悩まされたことです。このため、シーズン最初のアルペン競技会である「南関ジュニア・全中予選」の会場を、六日町八海山スキー場から、野辺山ハイランドに急ぎ変更しました。

幸い、高校生のほとんどが「つばめ」スキー場の都高体連予選会に参加していたこともあって、会場移動の連絡もスムーズにいき、不参加者もほとんどありませんでした。

しかしながら、野辺山ハイランドには、やはり上越の雪不足のため神奈川県連が競技会を移動してきたので、同一競技コースを午前と午後で2県が使って競技を行うという変則なものとなりました。

このため、回転競技の二本目はナイター照明を使って行うことになり、猛烈な寒さの中で、選手も役員も大変苦労しました。しかし、シーズン始めでも確実に滑れる人工雪スキー場の効用を、深く印象づけられました。

次に、3月のベテラン大会を充実するため、「マスターズ選手権」と変更し、F I Sの国際マスターズ大会の方式に合わせ、年齢を30才以上、5才きざみの組み別にしましたところ、多数の参加を得て、大変盛況でした。

数年以内には、日本でも、F I Sの国際マスターズ大会が行われる見込みですので、他県連にもF I Sの年齢構成に合わせた「マスターズ大会」が続々と開かれることを望みたいと思います。

さらに、昨年から、競技参加者の「コード番号、制度」を採用しましたところ、所属団体の熱心なご協力により、ポイント計算事務が順調に進みました。この制度をさらに充実し、将来、所属団体にメリットのある方向を検討したいと思っていますので、今後ともご協力をお願いします。

## 2 本年度の行事について

「評議員会資料」や「オールマナック“88」などで本年度行事の内容を見られたかたも多いことと思いますが、ここでは、例年と変わった点を取りあげてみます。

### 1) 南関ジュニア・全中予選（アルペン）

昨年の雪不足による会場変更にこりて、人工雪で確実に滑れる野辺山ハイランドで開催します。

### 2) 都大回転選手権・国体都大会

例年どおり石打丸山で開催しますが、都大回転選手権は浦佐に移しましたので、大回転競技のみ二日間（金、土）にわたって行われ、土曜日の国体都大会（国体予選）で終了します。

### 3) 都大回転選手権・青年回転

浦佐スラロームを活性化するため、実力ある選手が参加しやすい1月末の土曜日に都大回転選手権を浦佐で行います。さらに、翌日に、青年（19才以上30才未満）回転競技会を行います。

ご承知のように、ジュニア（18才以下）には2競技会がすでにありますし、マスターズ（30才以上）も競技会があります。その中間の選手のため、回転競技会を新設しました。「青年」のかたがたの、多数参加を期待しています。

### 4) 南関ジュニア・マスターズ

3月の両選手権を、人工雪の野辺山ハイランドで行います。例年、多数の参加者によるコース整備が、役員にとって悩みでした。「ゼッケンの遅い選手でもシード選手とあまり不利でなく滑らせたい」というのが役員の望みですが、人工雪の固い斜面なら、それが可能となると思います。

### 5) ノルディカ・ケスレー カップ選抜回転

これは新規の競技会ですが、都連の一部の選手しか参加できません。本年度は、関東・甲信越の県連から推薦された選手を、12月に、野辺山ハイランドに新設される全日本公認コースで開催します。

来年度以降は、12月中旬に、全日本公認回転競技会を都連役員によって運営する予定です。したがって、本年度は、そのテストもかねて開催します。

都連選手のうち、回転ポイント上位60名程度（男女合わせて）が本年度は参加可能ですが、来年以降は、全日本ポイントのあるものが中心で、主催県連として若干のワクがあるのみとなる見込みです。

6) その他

①都連セッター講習・検定会

しばらく中断していましたが、「都連セッター規程」を改正、新構想で再スタートします。

②ジュニアの育成

強化指定選手、TJT（東京ジュニア・チーム）

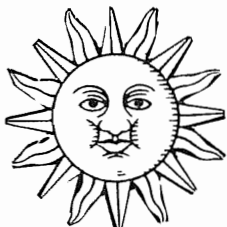
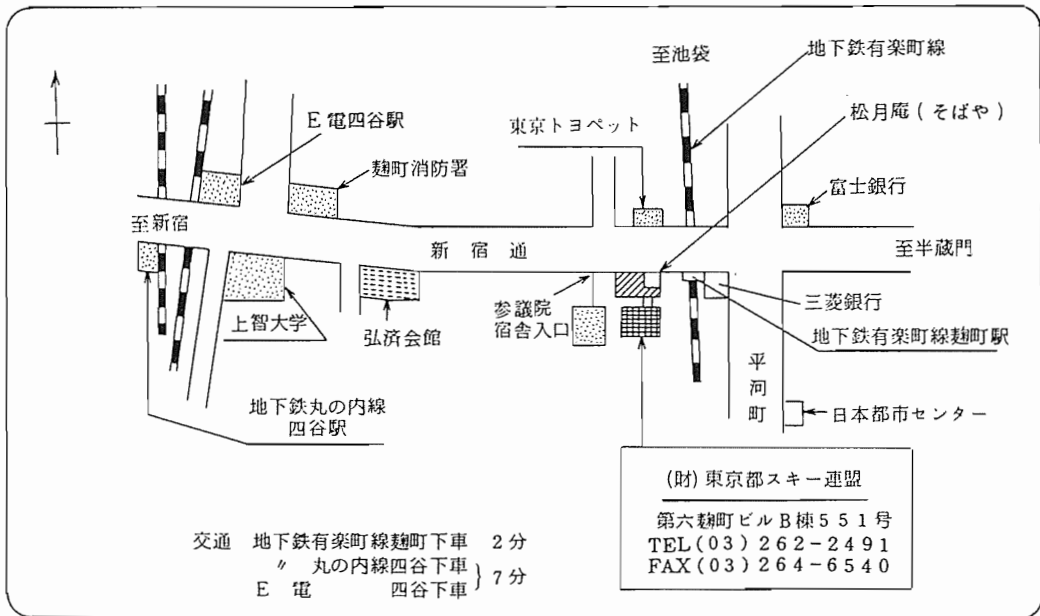
NJT（ノルディックジュニア・チーム）は、それ

ぞれ、さらに充実していきます。多数のジュニアの参加を期待しています。

また、アルペンのレーシングキャンプの12月、3月は、人工雪の野辺山ハイランドで開催し、固い雪質での正しいスキー技術を追求します。さらに、NJT雪上行事にコーチを派遣し、ノルディックの普及をはかります。

本年度も、競技部役員全員で、張りきって競技会運営、選手強化、ジュニアの育成などに取り組むつもりですので、選手のみなさんも、日頃の実力を十分発揮されとともに、競技参加を大いにエンジョイしてもらいたいと思います。なお、フェアプレーの精神を忘れないでほしいと、最後にお願いします。

(財)東京都スキー連盟事務所略図



東京都スキー連盟公認スキー場

Shiga Sun Valley

志賀高原サンバレースキー場

法坂スキーリフト株式会社 ☎0269-34-2255

# 傷 害 防 止 対 策 委 員 会

委員長 佐藤善勝

昨年度従来の安全対策部が傷害防止対策委員会と名称変更になり不詳私が委員長の重責を御引受した訳ですが、3人の担当理事始め経験豊かな専門委諸氏の協力により、在京業事と雪上の事業共無事終了しました。又都連主要行事の傷対委員の派遣協力も各部の担当理事始め参加者の安全と事故防止に対する御理解と協力により今年度も傷対派遣報告では重大事故例なしに無事すべての派遣行事も終了しました。

傷対委主管の行事の内S A T公認スキーパトロール受検者強化合宿がパトロール講習検定規程の改定に依り受検資格(3)の受検者は都道府県連の行なう養成講習を修了したものと改定になったため例年4、5人の参加であったのが本年度は13名と一躍の増加を見ました。前出の講習検定会の内容も従来A単位、B単位と分離されたものであり、A単位は3泊4日理論と救急法の講習検定であり、B単位は同じく3泊4日でスキー技術と雪上救急法になっており通算8日間の日程と旅費・宿泊費の負担がかかり10年程以前まで行われていた指導員検定会の前期・後期と同じ様でした。

昨年S A Tの機構改革で傷対委員会が教育本部との合併を機会に検案の経費の節減と受検者の負担の軽減を考慮し多少日数が増しても一期間での実施に踏切るべき時期であるとの結論でしたが、其の論議の中で開期が1回になり時間が短縮になれば資質の低下が避けられないので都道府県の責任に於て養成講習を行いその終了者でなければ受検資格が得られないと規程の改定が行なわれました。

以上の様な事情で62年度は試験的に5泊6日の日程で実施しましたが参加受検者のアンケートでは大変好評でした。

63年度からは検定種目内容も再検討し今まで永年に渡って行なって来た日本赤十字社の救急法の講習時間内容についても受検資格の(1)に日赤の救急員の資格取得が義務付けられておるのに同じ救急法の講習を再度

20時間行なうのは不合理でありS A Jとしては日赤との共催を絶ち協力か後援の形で関係を継続し救急法の20時間を実技の補強に利用すれば現状の日程を一日短縮し3泊4日の実現も可能でありうる事としてS A Jと日赤との間で鋭意話し合中です。都連所属のS A J公認スキーパトロールの数も100名を越える人員が増えて来ましたが、雪無し県のパトロールの有り方も色色と問題が有る様です。

折角公認パトの資格を取得しても実際雪上での活動はほんの少数の人を除いて大多数の人々は現場でのパトロール活動が出来ないのが現状ですが、これからのパトロールの活動は事故の発生を予防する事にありスキー場での事故発生後は地元常駐パトロールに依頼し協力の程度に留めるべきで、むしろ行事の立案の時点での安全指導と研究・開催地の安全確認等スキー場出発以前の安全教育に留意し各加盟クラブの指導者・指導員を通じ参加者に対し安全で楽しいスキースポーツの普及発展に尽力して下さい。

今年8月14日より25日まで南米チリのサンチャゴとフエロネス・スキー場に於て第6回国際スキーパトロール連盟(Fips)の総会が開催されます。一昨年日本が開催国で車上高原で行なわれました。

S A Tからは18名の代表団が派遣されますが、小生も代表団の一員として参加致しますので国際的見地でのパトロールの活動と各国のスキー傷害事故防止と予防の方法等の実例資料などを収集し発表の機会を見て報告したいと思っています。



## '87FIS・ワールドカップに参加して

チームリステル 藤井博子

12年間のトランポリン選手生活にピリオドを打ち、フリースタイルスキーの世界に入ったのは、昭和60年の夏でした。

長い間、トップの座にいた事もあり、他のスポーツを始めることに大きな抵抗がありましたが、フリーS・C、チームリステルの友人達の忠告が踏切るきっかけを作ってくれました。昔は施設が充実していなかったと聞きましたが、ラッキーな事に、リステル浜名湖に本格的なウォータージャンプ台が誕生、良い環境でスタートができ、翌年には世界選手権7位（エアリアル）という成績を得られました。そんなラッキーな1年を過ぎた私にとって、カルガリーオリンピックへの出場権を賭けた'87W. cupに多少プレッシャーを感じており、雪上での練習なしの不安な状態でカナダへ出発しました。

その不安が現実になり、初戦で右肩脱臼という結果に終わってしまったのです。試合当日だったので、これで今シーズンが全部ダメだと、一瞬目の前が真暗になり、涙が止らなかつたのを今でも思い出します。北米から帰国し、肩の調子も良くなったのですが、2月からの欧州遠征に行けるのか、また飛べるのか不安は積るばかりでした。出発が確定してコーチや仲間に、飛べるのか？と聞かれて『ハイ』と答えたもの、実際は不安で、ノールウエーに到着しても消えてくれません。大会当日も、'ケガをしたら……、と何回となくよぎりましたが、'ヒロコ・フジイ、とコールが聞えた瞬間、もう逃げられない、思いっきり飛べばと決めスタート。それが幸いしたのか、良い演技ができ、4位という予想以上の成績が取れました。

これで今まであったモヤモヤが消え、西ドイツでは失敗したもの、新しい技にチャレンジ、これで世界のトップレベルで競えると思いつつ、次のフランスへ転戦。

フランスでは、雪の状態が悪くて試合当日までトレーニングができず、またまた自分の中で描いていたも



のが一度は崩れてしまいました。『トレーニングできないのは、皆同じ、ベストを尽せばいい。』と言い聞かせ、いざ会場へ……。その日は何となく心が軽く周りの景色もいつもより冷静に見えたのを覚えています。1本目の結果をトップで自分の名前が呼ばれた時は、チームメンバー、フランスのコーチ、そして一緒に転戦しているライバル達が駆けつけ、『チャック、チャンスだよ ファイト!!』と言っているのに私はキョトンとしていました。

そして2本目、いつもと違って、なぜか周りが良く見えて安心しながらアプローチを滑り出しました。テイクオフ、1回転、2回転そしてランディング。タッチダウンはしたものの、そのジャンプは自分でも良く判りながら演技していたので、結果はどうでもと、心は晴ればれしていました。最終成績の発表『2位 藤井博子』のアナウンスを聞いた時は、もう、うれしい気持ちと信じられない気持ちがゴチャゴチャになり、涙が止まりませんでした。

今シーズンは悲しい、悔やしい涙そして嬉しい涙を何度となく流しましたが、自分の胸の中には、どれも大切な涙だったと思います。

'88シーズンは、自分自身にもっと強くなり、カルガリーの表彰台の上で、嬉しい涙を流せるようがんばりたいと思っています。


# 行事日程および事務手続き早見表

(財)東京都スキー連盟

事務局の所在地  
〒102 千代田区麹町4-5 第6麹町ビル551号  
TEL 262-2491  
FAX 264-6540

現金取扱：10時～3時（時間厳守） 日、月休業

	行事および事項名	開催期日	開催場所	受付期間およびメ Cutting	摘要( )内は参加予定人数
1. 総務部	SAJ・SAT会員登録	SAJ・SAT一般1,200、高校生900、中学生600、SATのみ600			
	加盟団体負担金納入	30名～80名 30,000円、81名以上 40,000円			
	公認資格者年次登録	指・準・パト・競技関係5資格まで1,000円、SATセッター1,000円			10.1(木)～10.31(土)
	SAJ会員追加登録	62.12.12(土)～63.4.9(土)			
事務連絡担当者会議	62.9.12(土)	新宿区立四谷公会堂		9.12(土) 13:00～	受付 12:30～
2. 教育部	指導者養成講習会	(理論) 62.10.4(日) (実技) 63.1.9(土)～11(月) ( ) 63.1.23(土)～25(月)	千代田区公会堂 志賀サンパレー 菅平	9.4(金)～9.19(土)	受講料 10,000(800) (400) (400)
	準指導員検定会	(理論) 62.11.23(日) (実技) 63.2.20(土)～22(月) ( ) 63.2.27(土)～29(月)	青山学院大学 志賀サンパレー 菅平	9.4(金)～9.19(土)	受講料 10,000(700) (350) (350)
	級別・ジュニアテスト 共催願並にスキー学校 申請書	㊦報告書 (級別テスト、スキー学校、傷害事故報告書) 終了後3週間以内、4月以降1週間以内(厳守) ※ 級合格者……………SAJ会員登録料納付		第1次 62.10.1(木)～17(土) 第2次 62.11.4(木)～21(土)	募集人員 共催料 50名迄 4,000 51名以上100名迄 5,000 101名以上 6,000
	指導員研修会	(理論) 62.12.11(金)～13(日) (実技) " " " "	A.菅平 B.車山高原 C.志賀サンパレー D.ニセコ E.車山高原 F.熊の湯	62.11.4(木)～10(火) 62.12.5(土)～19(土) 63.3.2(木)～19(土)	参加料 3,000(700) " (700) " (200) " (200) " (300) " (300)
	基礎スキーテクニカル クラウン講習検定会	63.4.1(金)～3(日)	車山高原	63.3.2(木)～19(土)	参加料 24,000( 50)
	基礎スキーテクニカル・ クラウンプライズ検定会	63.4.8(金)～10(日)	熊の湯	63.3.2(木)～19(土)	参加料 24,500( 50)
	公認検定員検定会 B.C級	(理論) 63.4.16(土)～17(日) (実技) " " " "	熊の湯	63.3.2(木)～19(土)	受検料 3,000(300)
	関東スキー技術選手権 大会兼東京都スキー技 術選手権兼全日本選考 会	63.2.5(金)～7(日)	車山高原	63.1.7(木)～16(土)	参加料 4,000(200) その他 5,200
	" 合 宿 "	(A) 63.2.7(日)～8(月) (B) 63.3.12(土)～13(日)	同 上 八 方		( 20) ( 20)
	競技運営管理者講習会	62.11.14(土)	都 連	62.11.6(金)～13(土)	受講料 1,000( 15)
	都連公認セッター講習 検定会兼研修会	62.12.24(木)～26(土)	野辺山ハイランド	62.11.28(土)～12.12(土)	講習検定料 4,000 研修会 2,000
第1回ノルディックスキー カップ選抜スラローム競技会	62.12.27(日)	野辺山ハイランド	62.12.5(土)～19(土)	参加料一般 3,000 高校生以下 2,000	
南関ブロックジュニア スキー大会兼全中都予 選会 (アルペン)	63.1.9(土)～10(日)	野辺山ハイランド	62.11.20(金)～12.5(土)	参加料 1種目 2,000(500)	
南関ブロックジュニア スキー大会兼全中都予 選全日本ベテラン都選 考会(クロスカントリー)	63.1.10(日) 1.9(土) 実技講習会	石打花岡	同 上	参加料 ジュニア 2,000( 30) ベテラン 3,000( 20) 受講料 1,000( 40)	
美津濃杯都大回 転 競 技 会	予選レース 63.1.16(土) 決勝レース 63.1.17(日)	石打丸山	美津濃東京店受付 62.11.22(日)～28(土) ベテラン 11.24(火)～12.5(土)	参加料 一 般 3,000(470) 高校生以下 2,000( 70)	
全日本ベテラン大会都 選考会 (アルペン)					



テクノアイデンティティ…"らしさ"。

ATOMIC SKI

DACHSTEIN

株式会社アジックス

行事および項目名		開催期日	開催場所	受付期間およびメ切日	摘要( )内は参加予定人数
競	都選手権、国体都大会(大回転) (アルペン)	63.1.22(金)~23(土)	石打丸山	62.12.5(土)~12.19(土)	参加料団体 2,200 他種目 2,000(500)
	南関ブロック合同予選会兼都選手権	63.1.23(土)~24(日)	池の平	62.11.28(土)~12.10(木)	参加料国体 2,700 他 2,500(130)
	都選手権(回転) 青年回転競技会	63.1.30(土)~31(日)	浦佐	62.12.5(土) 12.19(土)	参加料一般 3,000(230) 高校生以下 2,000(70)
	東京都スキー連盟クラブ対抗競技会	63.3.5(土)スラローム リレー 3.6(日)クロスカントリー	石打丸山 石打花岡 同上	63.1.16(土)~1.30(土)	参加者一般 3,000(660) 高校生以下 2,000(60) リレー 5,000(10)
	都民大会(区都市対抗)	63.3.6(日)	石打丸山	都教委の指定する日	各区市教育委員会申込み
技	南関ブロックジュニア選手権マスターズ選手権	63.3.26(土)~27(日)	野辺山ハイランド	63.2.12(金)~27(土)	参加料1種目 ジュニア 2,000(240) マスターズ3,000(130)
	ジュニア行事	キレージャンプ R1	野辺山ハイランド	対象(強化指定選手およびTJT会員)に直接連絡	参加料 強化指定選手 0(10) 同候補 5,000(15) TJT 5,000(25) R-3はTJTを除く
		R2	八海山		
R3		ニセコ			
オフトレニング	A 62.10月 11月 6回 B 63.5月 6月 6回 土曜日夕剤及日曜日	明星高校および二長町小学校(台東区)	(クロカン) 東電学園(日野市)	参加料 A、Bとも 1,000(60)	
4. フリースタイルスキー部	競技運営トレーニング	62.10.25(日)	都連会議室		参加料 2,000(30)
	ジャッジトレーニング	62.11.15(日)	都連会議室		( )
	フリースタイル教室	A 62.12.12(土)~13(日)	野辺山	62.11.24(火)~12.5(土)	参加料 4,000(30) 4,000(20) 4,000(20)
		B 63.1.9(土)~10(日)	猪苗代	62.12.8(火)~19(土)	
		C 63.2.20(土)~21(日)	苗ヶ	63.2.2(火)~13(土)	
	第7回東京都フリースタイルスキー選手権大会	63.2.26(金)~28(日)	猪苗代	63.1.20(火)~2.6(土)	参加料 1種目 2,000(180)
オフ・トレーニング(ウォータージャンプ)	63.7.15(金)~17(日)	同上	63.7.1(金)~9(土)	参加料 3,000(30)	
東京都ウォータージャンプ選手権大会	63.8.27(土)~28(日)	同上	63.7.19(火)~8.6(土)	参加料 3,000(40)	
5. 委員会 傷害対策	救急法講習会	62.9.20(日)	都勤労福祉会館	9.4(金)~9.16(水)	受講料 2,000(500)
	バトロール受検者特別講習会	(理論実技) 62.12.18(金)~20(日)	車山高原	12.1(火)~12(土)	受講料 4,000(15)
全日本関係	スキー大学 昭和63年2月11日(木)~14日(日)(乗鞍青年の家)		2月20日(土)~2月23日(火)(猪苗代) 申込期間 62.11.4(木)~18(水) 受講料 5,000円		
	指導員検定 申込期日 62.11.4(木)~18(水) 受検料 10,000円	第1会場 朝里川(北海道) ..... 第2会場 網張(東北) ..... 第3会場 車山(甲信越) ..... 第4会場 流葉(東海北陸) ..... 第5会場 大山(西日本) .....	昭和三十九年2月18日(木)~2月21日(日) 昭和三十九年2月18日(木)~2月21日(日) 昭和三十九年2月18日(木)~2月21日(日) 昭和三十九年2月18日(木)~2月21日(日) 昭和三十九年2月18日(木)~2月21日(日)		
	中央研修会(車山高原) ..... (ブロック技術員を含む) .....		昭和三十九年11月27日(金)~11月30日(月)		
	第66回全日本スキー選手権大会(ノルディック種目)(大野) .....		昭和三十九年3月9日(木)~3月14日(月)		
	第66回全日本スキー選手権大会(アルペン種目)(大野) .....		昭和三十九年3月20日(日)~3月23日(水)		
	第43回国民体育大会冬季スキー大会(安代町) .....		昭和三十九年2月23日(火)~2月26日(金)		
	第25回全国中学校スキー大会(大山) .....		昭和三十九年2月3日(木)~2月5日(土)		
	第25回全日本スキー技術選手権大会(白馬) .....		昭和三十九年3月14日(月)~3月17日(木)		
	第7回全日本ジュニアオリンピックスキー選手権大会(安代町) .....		昭和三十九年3月日~3月日		
	第8回全日本フリースタイルスキー選手権大会(猪苗代) .....		昭和三十九年3月11日(金)~3月13日(日)		
公認大会	アートスーパーG2連戦	3.12(土) 13(日)	草津	アーススキークラブ	TEL 833-8636
	石打大回転競技会	2.27(土) 28(日)	石打丸山	東京スポーツマンクラブ	TEL 364-1399
	WSC(若葉)スラローム大会	3.13(日)	石打丸山	若葉スキークラブ	TEL 718-9551
	内外スキー競技会	2.13(土) 14(日)	五日町	内外スキークラブ	TEL 823-6236
	石打スラローム競技会	3.20(日)	石打丸山	東京スポーマンクラブ	TEL 364-1399
アルペン複合大会	4.2(土) 3(日)	八海山	日本アルペンクラブ	TEL 534-1792	

かきおろしたい!



スキーは

日本スキー教程

監修=(財)全日本スキー連盟/定価14,800円(カラー30分)  
スキー運動のイメージが明確につかめる新「教程」のVTR版!

基礎スキーのトップ・テクニック

解説=小林平康/定価12,800円(カラー30分)  
全日本スキー技術選手権上位入賞者たちの最高の技術と個性!

最速へのスキー・テクニック

●海和テクニックの真髄 定価14,800円(カラー40分)

スキージャーナルの  
 '87スキー・テクノロジー  
 絶賛発売中!

〒160東京都新宿区四谷3-11山一ビル ☎03(353)3051 振替東京0-33504 株スキージャーナル

## 63年度の行事計画について

教育部長 井上 衛

冒頭に62年度の行事が会員諸氏の御協力により、無事終了したことについて厚くお礼を申し上げます。

63年度の行事計画については、前年度の反省をふまえ、出来るだけ会員の皆さんの御期待に添えるよう計画したつもりですが、全員が都合が良いようにとはいかず最大公約数的なものになりました。また、アマチュアと言うことから実行する日はどうしても土、日、祭日を中心に計画することになり、したがって、前年度と大巾に変えることは出来ませんでした。しかし、実行に際し、創意工法をこらして実行したいと考えております。

今年度の特色と言えば、指導員研修会を1回増設し、出来るだけ有資格者が参加しやすいように計画したことです。

これについては、従来、有資格者から研修会は出来るだけシーズン前に参加をし、テーマの自己研修をしたとの希望があり、年末に実行してきました。しかし、その反面年末は仕事の都合で参加出来ないのが1月にもやってほしいとの意見もかなりありました。執行部としては1月は年末年始のクラブ行事と教育部の行事があり、躊躇しておりましたが、要望にこたえ本年度は思い切って1月下旬に北海道ニセコスキー場で実行することにしました。幾許ないとも有資格者の御期待に添えれば幸甚です。なお、研修会には参加出来ませんがクラブ員の方も同行できますので念のため。

それでは各行事を簡単にご説明申し上げます。

### 準指導員検定

前年までは理論検定が11月中旬に行っていたのですが

今年から学習院大学が使用出来なくなり、急遽会場を探したのですが例年の中旬では確保出来ず、11月23日の祭日に青山学院大学で行ないます。理論問題については、本年10月頃新しい教本が出る予定なのでその中からも出題されるようになると思います。ただし、これはSAJの指示待ちなので多分8月22～23日の本部会議で案が決められることでしょう。

実技の方は2月下旬にサンバレーと菅平で行ないます。とくに今年度の制限滑降は規定通りのポールが立ちますので受験生の方は他の種目と同等に練習をして下さい。

検定種目についてはSAJから通達がありしだいクラブに連絡をします。また、認定式については目下検討中で金のかからない方法で実施したいと考えています。

### 指導員研修会

昨年同様12月中旬に菅平と車山高原スキー場で、下旬は熊の湯スキー場で行います。これはクリニックとの併用はいたしません。4月は初旬に車山と熊の湯スキー場で行います。これはクリニックと併用ですが時間帯が全く別で両方に参加される方はかなりオーバーロードになります。本年度は教本が新しくなるので参加者が多勢になることが予想されます。しかし、講師の人員が決っており、希望者全員が参加出来るかどうかむづかしいところです。義務付けをしておいて参加出来ないのは可笑しいのではないかの意見もあろうかと思いますが、予算で専門員（講師になる人）の数が決められており、当部としては致し方ないところで

磨きぬかれた高性能スキー。



**OGASAKA SKI**



す。しかし、今までも出来る限り努力をして多くの人が参加出来るように配慮してまいりました。本年度も是非そのようにしたいと考えておりますが万一参加できない人が出た場合は1月の研修会に参加していただくようになります。内容をご理解の上御容赦願います。

### 指導者養成講習会

これは、前年より菅平会場が1週間遅くなり、1月初旬にはサンバレー、下旬に菅平スキー場で行います。例年の参加者の内容を見ますと準指の予備校的な感じがあります。教育部としては、クラブの指導者を養成する行事として計画しております。1級を持っており指導者をを目指す人は是非参加してほしいと思います。また、クラブに1級の人が居なければ2級の人で参加出来ますので大いに参加して下さい。

### 関東スキー技術選手権・兼東京都スキー技術選手権大会

この行事は例年と変わりません。2月初旬に車山高原スキー場で行ないます。SATとしては上位約20名の中から全日本スキー技術選手権大会への参加者を決定します。われこそはと思う人、また、次年度に教育部の専門員候補になる人は是非参加して下さい。選考の基準となります。

### 公認検定員クリニック

この行事は4月の初旬に研修会と併用して2回、中旬のプライズ検定と平行して1回、計3回行います。前述したように研修会と併用に参加する人は非常に大変です。プライズ検定会と平行して行なう中旬の方に参加することをお勧めします。また、任期のことについて数多くの質問を受けますが下記のとおりですでお間違いないようにして下さい。

例 昭和59年移行処置で60年から有効になった人の3名の例をあげます。この当時は資格を取得した翌年から有効でしたので規程による任期と資格の継続は図1のとおりです。

	A 任期			B 任期			C 任期		
	60 <sup>年度</sup>	61	62	63	64	65	66	67	68
佐藤さん		出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席
鈴木さん		出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席
加藤さん		出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席	出席

図 1

佐藤さんはA任期中の62年度に出席したのでつぎのB任期の65年まで有効。

鈴木さんはA任期の62年度出席してB任期まで、さらにB任期の63年度にも出席しておりますのでC任期まで有効となります。

加藤さんはA任期に1回、B任期に2回出席しましたが有効期間は鈴木さんと同じです。

これは同一任期中に何回出席しても3年（1任期）しか延長されないからです。鈴木さんは2年連続ですがA・B任期に出席しておりますので6年（2任期）延長になっております。

ただし、62年度から任期は合格した年度を含めて3年となりましたのでご注意下さい。

お解りいただけただでしょうか。

### プライズ検定

これは、昨年度と異なり、講習会つきのは4月、中旬の車山高原スキー場で行い、中旬の熊の湯スキー場で行うのは講習会はありません。これは時間的余裕のない人が受験しやすいように配慮したものです。検定種目については現行の予定です。

以上合宿をのぞき、行事を簡単に説明しました。これらの行事は現段階（8月初旬）では案であり、正式には8月30日の評議員会で決定されます。都連だよりが皆さんの手許に届く頃には正式に決定されていることでしょう。もし、変更になっている点がございましたらお許し下さい。

# 360°のメニューです。車山高原

雪質・コース・施設・景観・360°どれも、とても  
とびまわりハイグレードなスキーリゾート車山高原SKY PARK  
12月初めから4月中旬までコンテイングンはつか温泉  
車山ならではの360°多様な魅力もいつでも満喫できます  
さあ、白銀にシュプールを思いきりフルコース




■お問い合わせは  
信州総合開発観光株式会社  
長野県長野市ビーナスライン 車山高原  
☎0266(68)2626 〒391-03

## スキーの楽しみ・とは？

## 鈴木茂夫

東京都の水瓶はすっかり干上がっているようだ。連日の報道で、水をじゃぶじゃぶ使用するのに気が引ける。今年の冬は暖冬、雪不足でスキー場はどこも上がりは少ないし、我々スキー愛好者も雪を求めて苦労した。しかしこんなところでトバッチリを食うとは思ってもみなかった。お山に雪がなかったせいで、東京の水を貯めるダムがカラっぽになっていたのだ。

JR線に乗ってスキーに行くたびに、車窓からバリカンででも刈ったようなスキー場が次から次と見えて、スキー場が増えることは嬉しいことだと思う。今シーズンの春滑った焼額スキー場の斜面、頂上からのコースは気持ちよく、爽快そのものであった。コースは整備されこぶも削られ、道標も完備、終点のリフト乗り場の休憩場も都会的な雰囲気である。しかしよく考えてみると、20年前、麓の一の瀬からスキーを担いで焼額山の頂上、ここから適当にコースを見つけながら、春のざらめ状の林間を快適に滑降したのが、いま、開発されて焼額スキー場のこのコースとなっていたのである。

一昔前、夜行寝台で青森に明け方着いて、バスに乗り継いで雲谷で下ろされ、遥かな雪原を歩くこと数時間、酸ヶ湯に着くのが午後4時ごろ。大岳に登るにも、小岳の南大斜面を滑るにも、朝8時半出発のシールを頼りにしたツアーの世界に、今、ゴンドラがかかる。

満員の列車に乗って、やっと着いた石打。民宿で着替えもそこそこに、スキー靴の紐を締めるとき、カンダハーのワイヤを靴の後ろにかけると、胸がキュンとしたときめき。みな懐かしい思い出となってしまった。交通は便利になり、高速リフトやゴンドラが縦横無尽にかかり、一日十数キロの滑降も可能になってきたが、ベルトコンベアーに乗っかっているという感を拭うことができない。その上スキー傷害に関して、どこが訴えられた、とかの話もちらちら聞く。時代が変わったといえればそれまでの話である。現代は高度情報化時代であるという。都連も400に近い加盟団体を抱えて、いかに合理的に能率よく運営するかが重要な課題になっている。こんな時代に一人ひとりの感動やドラマをすくいあげる余裕はないだろう。初めに述べた水不足も、ひょっとするとスキー場開発による自然破壊の影響かも知れない。

このような時代にどうスキーを楽しんだらよいのだ

ろうか。単純で素朴なスキーヤーは、今流の言葉で言えば、旧人類であり、化石であって、過去のものになった。スキー産業は私どものスキーを確実に変えていく。オリンピックと言えども例外ではない。後戻りできそうもないこの現代の社会で、これからのスキーを含めた雪の上の遊びはどのようになるのであろうか。

クラブのあり方、都連のこれからの運営の方向・方針の如何によって、次の時代のスキーが決まってくる。曲がり角に立っているスキー、スキーを見失わないためにも今の状況をしっかりと掴む必要がありそうだ。

登録番号108

## 我がクラブの生いたち

## 足立スキークラブ 正木 一

私達のクラブは、昭和34年に設立されスカブラスキークラブさんの紹介で昭和37年に都連に加盟させていただきました。石打後楽園スキー場をホームグレンデとし、他に蔵王、戸隠スキー場等を利用して年間3回の講習会を行い、基礎スキーを中心として活動しています。19年前には、埼玉県に姉妹クラブを作るなどして会員の確保に努めて参りました。しかしながら、28年間の歴史があるにも拘らず会員の数は姉妹クラブを含めましても50名強と、決して多い方ではありません。ですが、年々会員の数が減っていると言うわけではないのです。つまり、ここ数年の若い人達の定着率の低下が原因と言えると思います。私達のクラブは、昔からスキーの虫の集まりとでも申しましょうか。朝から晩まで良く滑り捲ります。アフタースキーなどと言う物には、ほとんど縁のない連中ばかりなのであります。それに、設立当初からの古い旅館にお世話になっていると言う点も含めまして最近の若い人達が長続きしない要因の一つとも言えるでしょう。とは申しましても、この様なクラブだから良いのだと言って付いて来る若者がいる事は我々クラブを預かる者に取っては、とても嬉しい事でありませう。

しかし、この様なクラブの体制を今後も守って行く事が必ずしも良いスキーライフの方向だと確信しているわけではありません。現代のスキーを取り巻く環境の多様化に伴って世代交替を余儀なくされる時期も、そう遠くは無いことでしょう。何れにしましても、大自然とスキーを通じて会員の友情と連帯の輪を広げ、いつまでも楽しい思い出が残るスキークラブで在りたいと願っています。

登録番号 212

## 競技スキーのクラブ「法大工体連」

法大 I 体連  
佐藤 辰夫

私達のクラブは、「法政大学工学部体育連合会スキー部」という長い正式名称と、「法大工体連」という、音だけで聞くと高校生のような通称も、持っています。

名称からお分りのように大学の同好会ですが、歴史は古く、今年30周年を迎えます。

設立当初はリクリエーションスキーを主としていたのですが、スキー界の流れと共に競技スキーに移行し、都連に加盟してから20年近くになります。

クラブ員の構成は、学生全員とOBの有志十数名が都連に登録しております。

主な活動は、学生は「関東理工科系大学スキー連盟」という理工系大学の、自主運営の大会に出場することで、この数年目ざましい成績を上げております。都連の競技会には、試験や理工系大会のスケジュールの関係で、必ずしもすべての大会に出場することはできないのですが、合宿が石打で行なわれていたので、石打RSや、アシックス杯などに大挙して出場することもあります。その他の大会に数人出場しているのはたいいOBということになります。

近年、プログラムの成年3部にも名前が登場するほど、選手の年齢層が広がっているのですが、元々、工学部の特質として、学生時代はかなりの時間を学業に費し、社会人ともなれば技術系のサラリーマンとして、長時間労働、少ない有給休暇、勤務地の変動、会社内外のトレーニング施設、機会の不足など、働きすぎ日本人の典型的状態に追いこまれます。結果として、初心者で入部し、卒業時にはかなりのレベルまで上達しながらも社会人となって停滞し、競技を断念する例が多いのです。都連に加盟する大多数のクラブが、類以した問題をかかえていると思うのですが…………。

登録番号 215

## 市民にアピールのわが連盟

東村山市スキー連盟  
佐藤 剛

わが連盟の結成は昭和40年6月で、当時の会員は70名であった。この2年前の1月に当市で初めて、市主催のスポーツ教室にスキーがとり入れられた。これが連盟発祥に弾みをつけたのであった。57年からは3泊4日のファミリスキー教室も加わり、中々の人気である。これまでの成人教室は、(本年1月から連盟主催) 営々25年間市民に安全スキーを楽しんで頂き乍ら、計り知れない広がりをもつに至った。バッジ検定の教室は、58年からやっと自前で出来るまでになった。ここまで成長してきたのは、都連や都下連盟協議会(略称都下連)を始め、特にピュアスキークラブ(都連336)のご指導ご援助を頂いてきたからである。お陰で現在では当連盟の登録クラブは4、その会員100名という小粒乍ら生気の溢れた団体となっている。会員以外の市民スキーヤーは、各事業所や町内等に相当数居て、それぞれに活潑な活動をしているのを目にしている。特に当市では様々な体力づくりの組織活動が優秀であるということで、51年に総理大臣賞に輝いている。

尚、シーズン以外に、毎年7月スポーツ店主催同店駐車場、納涼スキー映画会、連盟主催市公民館でスキー映画会などで、何れも会員以外にも参加者全員に、お楽しみ抽せんプレゼントが付くので、大変喜ばれている。終わりに、わが連盟の細やかな誇りを書き留めさせて頂けば、都下連大会大回転で本年と昨年に個人優勝、52年に団体優勝。文部大臣賞昨年個人受賞。冬季国体出場都代表で49年に2名出場。都体協48年に団体表彰、同年都連会長より感謝状。冬季プレオリピック札幌大会に、46年1名出場。などなどである。

# 株式会社 スワロースキー

## 世界のパトを支援するスワロースキー

スワロースキーは以前より、世界のスキーパトロール活動を支援してきました。'85年3月、日本初のFIPSS (国際スキーパトロール連盟)の車山総会では、スワローがメイン・スポンサーになりました。期間中、日本とアメリカの代表メンバーがスワローのパトスキーを使用したのはもちろん、他の主要国の代表メンバーも大勢スワローを使い、とても高評でした。今年のFIPSSチリー総会も、スワローはサポートします。

また、24,000名のアメリカのパト組織NSPSのオフィシャル・スキーとしても、スワローは大活躍です。

もちろんスワローは、日本のSAJパトのオフィシャル・スキーとしても活躍しています。

## スワローはなぜ、パトスキーにこだわるのか？

スワローがパトロールを支援するのには理由があります。ひとつには、楽しいスキーの重要な裏方さんたちに強く共鳴し、本当にスキーを愛する人たちにスワローを理解していただきたいこと。2つめは、パトロール用スキーを極めてゆくことで、開発力や技術力を伸ばしてゆきたいことです。パト用スキーには非常に高い耐久性の他に、あらゆる雪質と斜面で使いこなせる、`広い適応性、が是非必要です。この`広い適応性、は、実は一般のスキーヤーにとっても非常に大切な性能なのです。「アイスバーンでは切れるが、湿雪ではヒッカカル」とか「高速ではイイけど、緩斜面では回しにくい」では一般向きとは言えません。どんな雪質や斜面でも及第点が取れる広い適応性という性能が、一般のスキーヤーにはとても重要だ、とスワローは考えたのです。ところが、競技スキーを頂点とする従来のスキー開発体勢の中からは、`総合すること、が必要な広い適応性という考え方は生れにくかったのです。

スワローは大勢のスキーパトたちの協力を得て、適応性の広いスキーの開発を続けてきました。そうして生れてきたひとつに、RTSがあります。

## RTS = 山型スキーの開発

RTS (リッジ・トップ・システム) というのは、スキーの表面が盛り上った構造のスキーで、フレックス、バイブレーション吸収、ねじれ剛性、スウィング・ウェイトなど重要な性能が向上してきます。RTSスキーのアイデアは、昔の山型スキーからです。スキーを完全に手づくりした時代に50年間以上続いた山型スキーは、戦後、合板スキーが出現して量産できるようになると、フツと消えてしまいました。あれだけ長く続いたスキーの山型構造に、何かスキーの本質的な意味があるのでは、と考えました。現在のスーパーRIM製造では、こんな複雑な形のスキーも可能です。つくって調べてみると、案の定、いろいろと利点が出てきました。RTSスキーは、言いかえると、昔の長い経験と勘とがつくり上げた山型スキーを、現代の科学技術が甦えらせたスキーなのだと思います。

スワローはこれからも、世界のスキーパトロールをサポートしてゆくつもりです。また、少しでも良いパト・スキーを供給してゆくと同時に、スキーパトの人たちのご協力を得て、より良い一般スキーヤーのためのスキーを開発してゆきたい、と思っております。

どうぞ応援してください。

## 編集後記

今回は新年度の事業内容を中心に編集してみました。みなさんのご活躍に期待します。また、この`都連だより、についてご意見をお聞かせ下さい。

## SAT編集委員会

委員長 内田 時雄

委員 市川 友之・亀谷 真・中村 暢男

中川 捷一・塚本 哲夫・山田 幸三

三瓶 一男・本間 毅一・村上万里子

この形よりが  
**RTSフォルム**



# 究極のフォルム=RTS新登場!

**1**ねじれ剛性を強めて抜群な切れ感



しなやかさはそのまま、硬い雪でもターンが切れるねじれ剛性が強化された。

**2**バイブレーションを吸収 安定感が違う



理論で裏付けされたRTSフォルムが、バイブレーションを吸収。アイスバーンでも安定した滑走になる。

**3**なめらかなフレックス・バランスで快適な滑り

しなやかな先端から、なめらかに続くフレックス・バランスはRTS設計の成果です。

**4**スウィング・ウェイトを減して軽い操作性

両端が軽くてスウィング・ウェイトが減少。扱いやすく、疲れにくい軽い操作性が生まれた。

RTS...リッジトップシステム



株式会社スワロー 長野県飯山市大字飯山771 電話0269-62-3166